

6-1 1/4時の指導計画

(1) 目標

作品に表れたものの見方や考え方に関心をもち、登場人物の思いを想像して人物論を書こうとする。

(2) 展開 ※ 表中のゴシック体で書かれた学習活動は、本時における評価の場面を表す。

	学習活動	教材資料	○指導上の留意点 ◆ICT活用の場面	評価規準と評価方法 ◇形成的評価による個別指導 Cの状況の生徒への手立て
導入	<p>1 いくつかの文章(ワークシート①前半)を比べ読みし、説得力のある主張とはどのようなものか考える。</p> <p>2 日常生活で根拠の明らかな主張が必要な場面を想起し、身に付けたい力を考える。</p> <p>3 学習課題『平家物語』の登場人物について人物論を書くことを通して、『平家物語』に表れたものの見方や考え方に触れ、登場人物の思いなどを想像する力や、根拠を明らかにして自分の考えを書く力を身に付けようを設定する。</p> <p>4 本時の目標を知る。</p>	<p>ワークシート①</p> <p>学習計画表</p>	<p>○根拠のない主張を、少しずつ根拠のある主張に書き換えていく過程を読ませ、説得力をもたせるためには、より具体的な根拠を述べる必要があることを実感させる。</p> <p>○話合いでの主張や、生徒会長選挙などでの演説といった身近な例を想起させ、学習の動機付けを行う。</p> <p>○必要な情報を整理・分析し、根拠を明らかにして自分の考えを書く力を身に付けることを確認する。</p> <p>○根拠をもって主張する一例として人物論の書き方を学ぶことを伝える。</p>	
<p>作品に表れたものの見方や考え方に触れ、登場人物の思いを想像して人物論を書こう</p>				
展開	<p>5 漫画の登場人物について人物論を書き、モデル学習に取り組む。</p> <p>[手順]</p> <p>1) ワークシート①(後半)に取り組んで、根拠から主張を導き出すためには、理由付けが必要であることを理解す</p>	<p>ワークシート①</p> <p>資料①</p>	<p>◆資料①「ハワイがやってくる」(『ドラえもん』第44巻所収)を教材提示装置で投影して学習への意欲を喚起し、資料を配布</p>	<p>【関①】 作品に表れたものの見方や考え方に関心をもち、登場人物の思いを想像して人物論を書こうとしている。</p> <p>【観察】</p> <p>【ワークシート①】</p> <p>【ワークシート②】</p>

展 開	<p>る。</p> <p>2) ワークシート②の例文を読んで、根拠が同じでも理由付けが異なれば主張(人柄や性格についての考え)が異なることを理解する。</p> <p>3) 漫画「ドラえもん」の中から一人の登場人物を選び、「根拠」「理由付け」「主張」を明らかにして人柄や性格を考える。</p> <p>4) 考えをまとめたワークシート②を教材提示装置で拡大提示して交流し合う。</p> <p>6 「平家物語」で人物論を書くための学習計画を確認する。</p>	<p>ワークシート②</p> <p>学習計画表</p>	<p>する。</p> <p>○「ドラえもん」の登場人物の一人を取り上げて、根拠が同じでありながら理由付けと主張が異なる例を示す。</p> <p>○簡単な人物論を書くことを通して自分の書く能力を自覚させるとともに、単元の言語活動について確実に理解させる。</p> <p>◆2～3名の生徒のワークシート②を教材提示装置で拡大提示し、考えを発表させる。</p> <p>○同じ登場人物や、同じ根拠を取り上げていても理由付けが異なると導き出される人柄や性格についての考えが異なることを実感させる。</p> <p>◆教材提示装置で学習計画表を提示して、人物論を書くために必要な活動を確認し、本単元の学習について見通しをもたせる。</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>作品に表れたものの見方や考え方を基にして「根拠」「理由付け」「主張」を考えている。または、ワークシートへのマーキングや書き込みをして人物論を書いている状況を「おおむね満足できる」状況(B)と判断する。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <p>ワークシート②の記入例の根拠と理由付けと主張の部分に注目させ、理由付けに納得できるかどうか検討させたり、他の理由付けを考えさせたりする。</p> </div>
ま と め	<p>7 学習計画表の「自己評価」を行い、「学んだこと」を書く。</p> <p>8 次時の「目標」を確かめ、見通しをもつ。</p>	<p>学習計画表</p>	<p>○目標に応じて学習内容がどうであったかを考えて振り返るよう促す。</p> <p>○板書を参考にして学んだことを書かせる。また、学級での交流で参考になった発言などを書くように促す。</p> <p>○次時は「那須与一」「弓流し」の場面の登場人物について、その特徴が分かる表現を探し、その人柄や性格を考えることを確認し、見通しをもたせる。</p>	